

【別紙1】

令和元年度果樹茶業研究会 果樹バイテク研究会プログラム

1. 研究会

10月9日(水)

12:30~13:00 受付

第1部 講演

13:00~13:10 開会挨拶

農研機構果樹茶業研究部門長
和歌山県果樹試験場長

高梨 祐明
島津 康

13:10~15:40 座長 別所 英男 (農研機構果樹茶業研究部門)

1) カンキツのゲノム情報と CAPS マーカー情報をつなぐデータベース: Mikan Genome Database (MiGD)

川原 善浩 (農研機構次世代作物開発研究センター)

2) ディープラーニングによる青果物の品質評価や嗜好性の予測

赤木 剛士 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)

3) 和歌山県におけるカンキツ育種の取り組みについて

田嶋 皓 (和歌山県果樹試験場)

4) 和歌山県におけるウメ育種の取り組みについて

沼口 孝司 (和歌山県果樹試験場うめ研究所)

5) カンキツの DNA マーカーの開発状況と今後のゲノム育種の展望について

島田 武彦 (農研機構果樹茶業研究部門カンキツ研究領域)

6) カンキツの品種識別マニュアルの開発とその品種保護対策業務での利用について

成田 知聡 (農研機構種苗管理センター)

第2部 ポスターセッション

16:00~17:30 ポスターセッション

ハンズオン講習会

(カンキツのゲノムデータベース&品種識別支援ソフトウェア)

18:00~

意見交換会

2. 現地検討会

10月10日(木)

8:30 (集合) JR 和歌山駅東口セブンイレブン前

9:00~13:30 現地検討会

・和歌山県果樹試験場
(カンキツの試験研究について)

・JAありだAQ中央選果場
(選果データに基づく営農改善による有田ブランドの向上について)

14:00

(解散) JR 和歌山駅

3. 備考

- 1) ポスターセッションの申込締切は9月6日(金)とさせていただきます。登録受付数が20課題に達し次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。参加者と意見交換してみたい研究課題については、学会発表等の公開済みのものでもエントリー可能です。本研究会の講演及びポスターセッションは公開の扱いとなりますので、未公開データの記載については十分にご留意ください。
- 2) 研究会当日に抄録集を配布いたします。ポスター発表の要旨の作成要領については、ポスター発表の申込み締切り後に、個別にご連絡いたします。